

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

マンション等の新規住宅が増えていくなかで、子育てに関連するニーズも年々高まりをみせている状況であり、子育て関連の事業においては、毎回多くの参加者がみられる。また、地域行事等において、若い世代が活躍する場面がみられるようになってきている。

一方で、地域のサロンや食事会に参加し介護予防事業を行う場があるが、担い手が高齢になってきている為、新たな担い手を発掘する事が重要となっている。

昔からの関係で、ご近所同士助け合いを行いながらも、在宅生活することが困難になった状態で支援に気付く事もある為、地域関係者と連携をとり、早期に支援の輪が広げられるようにしていきたい。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域包括支援センターのチラシについて、わかりやすい言葉で伝えられるよう内容を刷新する。そのチラシを館内に大きく掲示するとともに、地域行事等で配布を行う。また、ケアプラザ祭で地域ケアプラザ全体の業務内容を周知するためのコーナー企画を実施する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	今年度から子育て広場「たけのこ」を月2回から月4回の開催とし、地域ケアプラザの機能や地域情報を周知する機会を増やす。また、障がい児向けに年3回バリアフリーテニスを継続開催し、保護者との交流を図り、幅広い対象者の相談を受ける機関であることの周知を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	介護予防教室の担い手为中心となって、「お元気で21」健診の受講者に、介護予防教室についての紹介するなど活動を円滑に行えるよう支援を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	高齢者食事会やサロンに参加し、顔の見える関係づくりを行いながら、地域の情報の把握に努めていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	幅広い年代や対象に向けた充実した事業の開催を行い、外出の場や交流の場とする。また、必要に応じて自主活動グループの立ち上げを支援していく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

地域の高齢者食事会やサロン・地域の関係者が集まる会合などへ6職種が交代で継続して参加することで情報を得たり、地域の特徴や性格、感覚的な事を6職種会議などで共有・地域のために何ができるのか等を検討することができました。さらにそれを活かし深めるために包括版地域ケア会議を単一町内会単位で開催し「介護予防」を題材にキーパーソンや担い手の発掘をしました。

地域の方へ地域包括支援センターのチラシを刷新し改めて周知活動を行った事でチラシを片手に相談のご連絡をいただくことも増えてきました。さらに、子ども向けや障がい児向けの子育て広場や講座・ヒルトップフェスタを行うことで幅広い年代の方にケアプラザを知り、利用してもらうことができました。

区からのコメント

・地域活動等に積極的に参加し、全職種で地域を応援している様子が伺えます。また、子育て広場の回数を増やす、チラシを改善する等既存の事業についても見直しを行い、より良い施設運営を目指しています。今後も地域の身近な相談者として、住民主体の地域支援、一人ひとりに寄り添った個別支援を続けてください。

・今年度「介護予防」をテーマに、地域ケア会議を実施され、地域住民の機運を高めました。是非、この勢いを利用し、具体的な取組に昇華してください。また、介護予防活動の展開にあたり、地域ケア会議などの事業と連動したり、地域住民や多職種と協働したりしながら積極的に地域課題の把握に努め、具体的な展開方法の検討を積み重ねています。

令和元年度清水ヶ丘地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	包括支援センターでは関係する事業所との連携を強化し、公正中立性を確保する為に、依頼先が特定の事業所に偏らないようケアマネサロンを定期開催し、顔の見える仕組みづくりを行います。又、依頼先について記録するなどして公正・中立性を確保するよう努めます。	事故防止については、事故になる前の段階からヒヤリ・ハットを記載し事業所内共有を行います。マニュアルを整備しながら、現状と照らし合わせ研修を行い、更新しながら、注意喚起をして事故防止に努めます。
実績	ケアマネサロンを定期的に開催することで顔の見える関係を作りつつ連携の強化に努めました。さらに依頼先について記録を行い公正・中立性の確保に努めました。	ヒヤリ・ハットの報告・記載を奨励し、事業所内で共有すること。マニュアルの整備・更新や研修を現状に合わせて行うことで事故防止に努めました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業										
目標	お客様が要介護状態になることをできるだけ防ぎ、要支援状態になってもその悪化をできる限り防ぐために、高齢者自身が地域において自立した日常生活を送ることができることを目標としていきます。地域の中で生きがいや役割を持って生活できるよう、利用者本人が目標を理解したうえで、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標達成に取り組んでいけるような計画を作成するよう努めます。	支援計画の作成にあたっては、お客様やご家族の意思を尊重し、心身の状況や生活環境等に応じて、自立した日常生活を可能な限り送ることができることを目標とします。 お客様の自己選択を尊重するとともに、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉関係者及び介護保険サービス事業所、ボランティア団体等と連携を図り、公正中立な立場で総合的かつ効率的にサービスが利用でき、状態の維持や軽減を図ることができるようにします。										
職員体制	地域包括支援センター (看護師、社会福祉士、主任ケアマネジャー、ケアプランナー2名)5名	介護支援専門員(ケアマネジャー)常勤3名、非常勤2名										
利用者実績 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	200	205	203	210	213	203	99.5	100.5	105	105	106	107.5
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	203	197	200	196	191	187	114	115	114	116	112	109

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護
目標	<p><通所介護>一日を楽しく有意義に過ごしてもらうため、趣味のサークル活動等により、仲間づくりができるよう工夫していきます。</p> <p>地域のボランティアや近隣の小中学校・高校など様々な皆様との交流を通し、社会交流を行います。サービス提供にあたり安心・安全を第一に、サービス向上を目指して以下のことを重点に進めてまいります。</p> <p>①四季折々のイベント(夏祭り、大運動会、敬老会、クリスマス会など)のほかに、アクティビティを行います。</p> <p>②地域の保育園、小中学校、各種団体などとの交流の機会を積極的に取り入れ、地域との交流を図ります。</p> <p>③お客様の状態や状況の変化などを的確に捉え、ご家族や担当ケアマネジャーと連携をしていきます。</p> <p>④お客様の身体状況の維持と向上を目的として、午前と午後の2回に分けて、体操プログラムを実施していきます。</p> <p><認知症対応型通所介護> 認知機能の維持・向上に努めていく為のプログラムを提供します。</p> <p>①四季折々のイベント(夏祭り、大運動会、敬老会、クリスマス会など)を行います。</p> <p>②脳のトレーニングを行います。</p> <p>③調理レクリエーションを通し手段的日常生活動作が、独力で出来る事の機能訓練を行います。</p> <p>④個別機能訓練の成果を発揮する為に戸外訓練を行います。</p>	<p>お客様の生活空間として、一日を楽しく有意義に過ごしていただき、要介護状態を予防する為のアクティビティや趣味活動の支援を行います。</p> <p>①四季折々のイベント(夏祭り、大運動会、敬老会、クリスマス会など)のほかにアクティビティの充実に努めます。</p> <p>②地域の保育園、小中学校、各種団体などとの交流の機会を積極的に取り入れ、地域との交流を図ります。</p> <p>③お客様の状態や状況の変化などを的確に捉え、ご家族や担当ケアマネジャーと連携をしていきます。</p> <p>④お客様の身体状況の維持と向上を目的として、午前と午後の2回に分けて、体操プログラムを実施していきます。</p>
実施体制	<p><通所介護> 【実施日数】月～土(週6日) ※12月29日～1月3日を除く 【提供時間】9:40～16:45 【定員】35名</p> <p><認知症対応型通所介護> 【実施日数】日(週1日) ※12月29日～1月3日を除く 【提供時間】9:40～16:45 【定員】12名</p>	<p><介護予防通所介護> 【実施日数】 月～土(週6日) ※12月29日～1月3日を除く 【提供時間】 9:40～16:45 【定員】35名</p> <p><介護予防認知症対応型通所介護> 届出なし</p>
実費負担	<p><通所介護> ●1割負担分 (要介護1)695円 (要介護2)820円 (要介護3)951円 (要介護4)1,081円 (要介護5)1,212円 ●食費負担750円 ●入浴加算54円 ●中重度者ケア加算49円</p> <p><認知症対応型通所介護> ●1割負担分 (要介護1)1,076円 (要介護2)1,194円 (要介護3)1,310円 (要介護4)1,428円 (要介護5)1,545円 ●食費負担750円 ●入浴加算54円 ●個別機能訓練30円</p>	<p>●1割負担分 (要支援1)1,775円 (要支援2)3,638円 ●食費負担750円</p> <p><介護予防認知症対応型通所介護> 届出なし</p>

職員体制	<通所介護> 管理者1名(常勤兼務) 生活相談員6名(常勤兼務) 看護職員4名(非常勤兼務) 機能訓練指導員4名(非常勤兼務) 介護職員19名(常勤兼務6名、非常勤専従13名) 運転職員8名(非常勤専従8名) <認知症対応型通所介護> 管理者1名(常勤兼務) 生活相談員6名(常勤兼務) 看護職員2名(非常勤兼務) 機能訓練指導員2名(非常勤兼務) 介護職員9名(常勤兼務6名、非常勤専従3名) 運転職員1名(非常勤専従1名)						管理者1名(常勤兼務) 生活相談員6名(常勤兼務) 看護職員4名(非常勤兼務) 機能訓練指導員4名(非常勤兼務) 介護職員19名(常勤兼務6名、非常勤専従13名) 運転職員6名(非常勤専従8名)					
利用者実績(人)												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	700/46	735/46	703/56	795/40	746/45	637/51	48	53	55	68	57	51
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
714/39	723/27	664/40	578/41	645/46	668/52	68	60	58	47	54	58	

横浜市清水ケ丘地域ケアプラザ

令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	
事業の性質	1 優先的に取り組みが求められる事業	

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	介護者のつどい「みんなの会」	平成28年度	2 包括	5 地域		1 優先的に取り	要介護者を抱える家族に外出や気分転換の機会を提供し、活動の場を地域に広げる。合わせて介護や介護者に対する理解を深める。また、介護者の負担感を軽減することにより、在宅での介護を続けられる環境づくりをすともにも高齢者虐待などの防止も図る。	①身近なケアプラザを利用し地域での居場所づくり ②家庭と異なる環境・人との接点づくり ③福祉サービス等の情報を知っていただく上記の事を行える場とする。 ○毎月第3金曜日、10:00～12:00	11	52
2	高齢者虐待防止普及啓発事業	平成29年度	2 包括	5 地域		1 優先的に取り	地域の自治会・町内会、民生委員、地区社会福祉協議会、友愛活動員等広く一般の地域住民の高齢者虐待防止についての認識や意識を向上を図る。 また地域の福祉保健活動者との更なる連携・相談体制の強化を図る。	高齢者虐待については一般的に興味を持ちにくい傾向がある。 高齢者虐待について身近なものだと認識してもらえよう常に携帯していることが多いポケットティッシュをつかい、南区民に馴染みのある「みんなの」のイラストを使用することで身近に感じてもらえるような普及啓発物品を作成して配布する。 ○2019.8.1頃～	27	732
3	ケアマネサロン	平成28年度	2 包括	6 事業者		1 優先的に取り	ケアマネジャー同士が利用者の心身の状況等に応じ、利用者自身の選択に基づくケアマネジメントを実践することができ、地域の多様な資源を活用し、必要なサービスの提供だけでなく、その人らしさを発揮できるようなケアマネジメントを実践できることを目指す。	ケアマネジャー等が共通に抱える課題の解決に向けた、事例検討会や研修会、情報交換会を実施する。 ○4月・6月・8月・12月 ○第三金曜日14:30～15:30	4	77
4	あずまカフェ	平成28年度	2 包括	6 事業者		1 優先的に取り	医療と介護を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、ケアマネジャーが、医療や介護の関係者と連携したケアマネジメントを実践できるよう資質の向上を目指す。	ケアマネジャーの医療知識の向上や、医療や介護をはじめとした多職種と連携しながらケアマネジメントを実践するための研修等の実施。 ○5月・7月・9月・11月・1月・3月 ○第三金曜日13時～14時	5	71
5	民生委員・ケアマネジャー連絡会	平成28年度	2 包括	5 地域		1 優先的に取り	ケアマネジャーが介護保険の制度のみでなく、地域関係者と連携し、住み慣れた自宅で生活ができるようにケアマネジメントを実践することを目指す。	地域福祉関係者(民生委員)との交流も含めた「連絡会」として開催し、顔の見える関係づくりを行います。	2	41
6	地域ケア会議	平成28年度	2 包括	5 地域		1 優先的に取り	個別ケースの課題から地域の現状と課題が把握ができ、地域の支援者との仕組みづくりを行うためのネットワークの構築を目指す。	町内会とのネットワーク構築の為に地域の実情を把握し、町内会等との関係づくりを行います。	3	41
7	認知症サポーター養成講座	平成28年度	2 包括	5 地域		1 優先的に取り	「認知症を学び、地域で支える」をテーマとして、太田地区と太田東部地区各々の地域にて、キャラバンメイトによる講座開催を支援する。	太田地区、太田東部地区の地域団体、小学校等に対し不定期に開催。	3	163
8	ハッピーストレッチ	平成25年度	2 包括	1 高齢者		2 ねらいさせる	運動機能の維持・改善、口腔機能維持、低栄養予防、認知症予防など、介護予防に必要な活動への自主的な取り組みを支援する。	・太田地区連合町内会館 毎月第2・第4水曜日。年20回	18	151
9	いきいきダンベル体操教室	平成26年度	2 包括	1 高齢者		2 ねらいさせる	運動機能の維持・改善、口腔機能維持、低栄養予防、認知症予防など、介護予防に必要な活動への自主的な取り組みを支援する。	・西中前里一・二白金一町内会館 第1・第3・第4火曜日。年33回。 (6/18は体力測定会、8/27・12/24はお休み) ・西中前里一・二白金一町内会共催。	29	325
10	清水ケ丘第二町内会館玄米ダンベル体操教室	平成27年度	2 包括	1 高齢者		2 ねらいさせる	運動機能の維持・改善、口腔機能維持、低栄養予防、認知症予防など、介護予防に必要な活動への自主的な取り組みを支援する。	・清水ケ丘第二町内会館 毎月第2・第4月曜日。年24回。 ・清水ケ丘第二町内会共催。	21	244

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
11	玄米にぎにぎダンベル・ストレッチ体操	平成27年度	2 包括	1 高齢者		2 ね 発展させる	運動機能の維持・改善、口腔機能維持、低栄養予防、認知症予防など、介護予防に必要な活動への自主的な取り組みを支援する。	・南太田4丁目町内会館 ・第1・第3火曜日。年22回。 (7/2は体力測定会、8/6はお休み) ・南太田4丁目町内会共催。	20	202
12	お元気で21健診	平成28年度	2 包括	1 高齢者		1 り 優先的に取る	介護予防サポーターが健診者となり地域版、包括版のお元気で21健診を開催する。	・西中前里一・二白金一町内会館、南太田4丁目町内会館、太田地区町内連合会館、清水ヶ丘第二町内会館、清水ヶ丘第一町内会館 ・太田地区・太田東部地区介護予防サポーター共催	6	114
13	みんなの脳トレウォーキング教室	平成29年度	2 包括	1 高齢者		1 り 優先的に取る	①地域の高齢者が、ロコモ予防、サルコペニアの予防ができる。 ②身近な場所で介護予防教室を地域の方とともに開催することで、地域への介護予防の普及啓発となることが出来る。	・清水ヶ丘公園自由広場 ・毎月第2・第4木曜日。年20回。	15	266
14	清水ヶ丘地域ケアプラザ 介護予防ボランティアステップアップ研修	平成30年度	2 包括	5 地域		1 り 優先的に取る	地域での介護予防活動に必要な知識の修得やボランティア活動のモチベーションを維持できる。	・かひご予防ボランティア、脳トレウォーキングボランティア対象。 ・11月開催予定。	1	9
15	玄米ダンベル体操発表会合同練習	平成28年度	2 包括	1 高齢者		1 り 優先的に取る	横浜スポーツフェスティバルでの発表に向けて、普段はそれぞれ4ヶ所の教室で体操を行っているが、合同練習を通じ、参加者のレベルアップと交流の機会を提供する。	・場所、開催日未定。 ・西中前里一・二白金一町内会館、南太田4丁目町内会館、太田地区町内連合会館、清水ヶ丘第二町内会館で行われているダンベル体操教室の希望者。	1	25
16	生活応援団「ちよぼら」	平成11年度	1 地域交流	1 高齢者	2	2 ね 発展させる	一人暮らしの高齢者や高齢者世帯、障害者への生活支援。	支えあい連絡会から発足。ボランティアグループ「ちよぼら」が地域の高齢者や高齢者世帯、障害者の自宅に出向き、庭木の剪定や草刈り、家具の補修や電球交換などを実施し、生活支援を行う。	31	98
17	くらしと趣味の学習館	平成11年度	1 地域交流	5 地域		2 る ね 発展させる	住まいの簡単な小修繕や趣味を通して仲間作りや地域参加の推進を促す。さらにボランティア活動につなげる。	ボランティアグループ「生活応援団ちよぼら」のメンバーを講師やサポーターに迎え、地域の方を対象に小修繕や趣味の講座を年4回開催する。1回ごとに町内掲示版などで参加者を募集する。5月「網戸の張り替え方法」、6月「楽しくできる庭木の手入れ」、7月「夏休み工作」、11月「包丁の研ぎ方」講座を開催予定。	4	31
18	飾り結び講座	平成31年度	1 流 地域交	5 地域	1	2 せる ね 発展させる	身近な場所で外出の場や交流の機会を作るとともに、サークル活動やボランティア活動につなげる。	地域にお住まいの方、初心者対象に飾り結びの基本から応用まで、全4回連続講座を開催する。	4	20
19	料理講座	平成31年度	1 流 地域交	5 地域		2 せる ね 発展させる	身近な場所で外出の場や交流の機会を作るとともに、サークル活動やボランティア活動につなげる。	地域にお住まいの方対象に韓国料理と文化を学ぶ講座を全4回の連続講座を開催する。	4	40
20	清水ヶ丘地域ケアプラザ祭り「ヒルトアップフェスタ」	平成28年度	1 流 地域交	5 地域		2 せる ね 発展させる	清水ヶ丘地域ケアプラザのPRと地域住民との交流、ボランティア団体・個人、関連施設との連携等を行う。	ケアプラザまつりとして、サークル団体の発表やボランティア・サークル団体・ドドン商店会による出店コーナー、多興世交代流コーナー、喫茶コーナー、TANO体験コーナーなどを行う。また、資源循環局南事務所、横浜南消防団、太田・太田東部保健活動推進員に協力いただき開催する。	1	543
21	春のコンサート	平成30年度	1 流 地域交	5 地域		1 に 取り 優先的に取る	子どもから大人まで誰でも参加できるコンサート、地域の方を対象に身近なケアプラザを利用し音楽を通して外出や交流の場を広げる。	音楽アンサンブル Ciaoさんを招き身近な施設で演奏会を開催、地域の方を対象に外出の機会のひとつとして音楽を楽しんでいただくコンサートを開催する。	0 中止	0
22	シルバーコンサート	平成29年度	1 流 地域交	1 高齢者		1 に 取り 優先的に取る	地域の方を対象に身近なケアプラザを利用し音楽を通して外出や交流の場を広げる。	音楽アンサンブル Ciaoさんを招き身近な施設で演奏会を開催、高齢者の方を対象に外出の機会のひとつとして音楽を楽しんでいただくコンサートを開催する。	1	39
23	子育て広場「ベビーマッサージとベビョガレッチ」	平成18年度	1 流 地域交	3 乳幼児		1 に 取り 優先的に取る	子育て広場として、親子での外出や交流の機会を提供。	第1木曜日に未就園児を持つ親子を対象とした講座を開催。(1月と5月はお休み) 1回ごとに参加者を募集 年10回「ベビーマッサージとベビョガレッチ」を講師に協力いただき開催する。	9	152
24	子育て広場「たけのこ」	平成23年度	1 流 地域交	3 乳幼児		1 に 取り 優先的に取る	子育て広場として、親子での外出や交流の機会を提供する。	今年度より月に4回開催。毎月第1、第3水曜日と第2、第4金曜日の午前中に子育て世代親子を対象に多目的ホールを開放して自由遊びの場としてもらう。また広場で地域のボランティアさんやママの語り手になっていただいたり、近隣の保育士に遊びの提供や子育て相談をしていただいたりする。 毎月第4金曜日は最後に15分ほど地域の体操団体による親子での体操を行っていただく。5月、9月は清水ヶ丘保育園の保育士さんによるお話や「手遊び歌」、「ハネルシアター」を行っていただく。	42	506

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
25	子育て広場「ファミリーコンサート」「クリスマスコンサート」	平成27年度	1 流地域交	3 乳幼児	5	に1 取り優 組先 み	進行と演奏は音楽アンサンブル「ciao!」に依頼し、親子で楽しく歌ったり、体を動かしたり、参加者同士の交流を図る。	進行と演奏は音楽アンサンブル「ciao!」に依頼し、親子で楽しく歌ったり、体を動かしたり、参加者同士の交流を図る。 7月は「サマーファミリーコンサート」、12月は「クリスマスコンサート」を開催する。	2	54
26	みんなで体操	平成28年度	1 流地域交	4 子ども	5	に1 取り優 組先 み	地域の親子や家族などを対象に身近なケアプラザを利用し地域での居場所作りとともに、家庭と異なる環境・人との接点づくりと参加者同士の交流を図る。	毎月第2日曜日に開催。3B体操の講師を迎え、地域の方を対象に音楽に合わせて体操やストレッチを行い楽しい時間を過ごす。	10	119
27	障がい児余暇支援事業「バリアフリーテニス」	平成23年度	1 流地域交	2 障害者	5	に1 取り優 組先 み	障がい児を抱える家族の負担を軽減するとともに、障がい児の余暇活動の機会を提供し、活動の場を広げる。併せて障がい児に対する地域の理解を深める。	小学生、中学生、高校生の障がい児を対象にした余暇支援講座。学校の長期休暇に合わせて年3回開催 児童のみ、家族での参加も可し、みんなで室内テニスを楽しむ。NPO法人ブラックソックスに協力いただいて、体操やテニスの指導、ラリーを行い	3	21
28	ボランティア講座	平成18年度	1 流地域交	7 その他	5	せ2 るね 発展 い	活発なボランティア活動をしていただくために、活動に必要な知識を持っていただく。	ケアプラザや地域で活動しているボランティアを対象に開催。 南区福祉保健センター生活衛生課の講師を招き、「食中毒の原因とその予防」を開催する。	0 中止	0
29	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成22年度	1 流地域交	5 地域		せ2 るね 発展 い	「よこはまシニアボランティアポイント」制度の利用登録の推進。	ケアプラザで活動しているボランティアや地域の方を対象に「よこはまシニアボランティアポイント」の登録研修会を開催する。	1	1
30	ボランティア交流会	平成22年度	1 流地域交	7 その他		せ2 るね 発展 い	ケアプラザでのボランティア活動の紹介と日ごろのボランティア活動の感謝するとともに、職員とボランティアの交流やボランティア同士のネットワーク作り。	1年に一度、清水ヶ丘地域ケアプラザを中心に活動するボランティアが集い、親睦と交流を深める。	0 中止	0
31	ドンドンの緑日	平成12年度	1 流地域交	5 地域		に1 取り優 組先 み	地域住民との協力和施設のPR。	毎年恒例で地域の商店会主催の緑日に参加協力を行う。地域のボランティアとともにゲームコーナー、手芸ボランティアサークル「クラブト手芸の会」の作品バザーを行う。当日売り上げの一部を商店会を通じ、災害義援金は寄付とする。	1	200
32	太田東部地区「健民祭」参加	平成18年度	1 流地域交	5 地域		に1 取り優 組先 み	地域との交流とともに、地区社協、学校、町内会、民生委員、などの福祉関係者との関係づくりを図る。	太田東部地区のお祭り「健民祭」で民生委員、児童委員コーナーに参加協力を行う。主任児童委員と子ども対象の「プラバンづくりコーナー」の出店協力する。	1	91
33	成年後見制度普及啓発事業	平成30年度	2 包括	6 事業者		に1 取り優 組先 み	成年後見制度等については当事者の関心は薄い。当事者だけでなく、支援者が掘り起こせるように必要な知識を理解してもらう必要がある。	ケアマネジャー向けに成年後見制度等についての講座を行う。 ○年1回程度、時期は未定。	1	4

令和元年度「横浜市清水ヶ丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計) <地域活動交流>

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
指定管理料	15,566,934	556,127	16,123,061	16,123,061	0	指定管理料
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)	0	0	0	251,080	△ 251,080	自主事業収入
雑入	0	0	0	49,240	△ 49,240	
印刷代	0	0	0	0	0	なし
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	なし
その他	0	0	0	49,240	△ 49,240	その他
その他	4,232,111	0	4,232,111	0	4,232,111	施設使用料相当額控除・利用料金収支の 注用
収入合計	19,799,045	556,127	20,355,172	16,423,381	3,931,791	

支出の部

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
人件費	11,985,427	0	11,985,427	12,072,183	△ 86,756	
本俸	4,399,419	0	4,399,419	8,425,847	△ 4,026,428	本俸
社会保険料	1,040,274	0	1,040,274	1,330,982	△ 290,708	社会保険料及非常勤職員給与
手当計	1,945,435	0	1,945,435	2,076,706	△ 131,271	超勤、通勤、賞与
健康診断費	50,497	0	50,497	41,886	8,611	健康診断費
勤労者福祉共済掛金	8,633	0	8,633	8,754	△ 121	勤労者福祉共済掛金
退職給付引当金繰入額	172,438	0	172,438	183,559	△ 11,121	退職給付引当金繰入額
その他	4,368,731	0	4,368,731	4,449	4,364,282	非常勤職員給与
事務費	1,674,000	0	1,674,000	1,899,297	△ 225,297	
旅費	20,000	0	20,000	6,183	13,817	旅費
消耗品費	200,000	0	200,000	92,730	107,270	事務消耗品
会議諸費	40,000	0	40,000	0	40,000	なし
印刷製本費	150,000	0	150,000	129,478	20,522	トナー代等
通信費	350,000	0	350,000	315,452	34,548	切手代、荷物送付代等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
目撃機目的外使用料(横浜市への支出)	0	0	0	0	0	なし
その他	0	0	0	0	0	なし
備品購入費	0	0	0	24,546	△ 24,546	電動自転車バッテリー等
図書購入費	0	0	0	0	0	なし
施設賠償責任保険	17,520	0	17,520	22,584	△ 5,064	賠償責任保険、業務災害保険
職員等研修費	10,480	0	10,480	4,315	6,165	職員等研修費
振込手数料	20,000	0	20,000	23,649	△ 3,649	振込手数料
リース料	92,000	0	92,000	0	92,000	なし
手数料	0	0	0	0	0	なし
地域協力費	0	0	0	0	0	なし
その他	774,000	0	774,000	1,280,360	△ 506,360	システム保守等
事業費	1,642,000	0	1,642,000	642,974	999,026	
運営協議会経費	42,000	0	42,000	17,388	24,612	運営協議会経費
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	1,600,000	0	1,600,000	625,586	974,414	自主事業費
その他	0	0	0	0	0	なし
管理費	3,357,141	0	3,357,141	3,651,930	△ 294,789	
光熱水費	1,495,607	0	1,495,607	1,951,501	△ 455,894	光熱水費
清掃費	1,000,000	0	1,000,000	955,440	44,560	清掃費
機械警備費	23,652	0	23,652	46,456	△ 22,804	機械警備費
設備保全費	450,000	0	450,000	476,139	△ 26,139	設備保全費
空調衛生設備保守	200,000	0	200,000	321,229	△ 121,229	空調衛生設備保守
消防設備保守	62,000	0	62,000	62,004	△ 4	消防設備保守
電気設備保守	25,000	0	25,000	40,151	△ 15,151	電気設備保守
害虫駆除清掃保守	13,000	0	13,000	12,731	269	害虫駆除清掃保守
駐車場設備保全費	50,000	0	50,000	4,819	45,181	駐車場設備保全費
その他保全費	100,000	0	100,000	35,205	64,795	遠赤外線暖房機定期点検等
共益費	0	0	0	0	0	なし
その他	387,882	0	387,882	222,394	165,488	建物裏斜面緑地整備
修繕費	474,000	556,127	1,030,127	1,040,927	△ 10,800	修繕費
公租公課	958,834	0	958,834	1,086,496	△ 127,662	
事業所税	0	0	0	0	0	なし
消費税	958,834	0	958,834	1,086,496	△ 127,662	消費税
印紙税	0	0	0	0	0	なし
その他	0	0	0	0	0	なし
その他	0	0	0	0	0	なし
支出合計	19,617,402	0	19,617,402	20,393,807	△ 776,405	
差引	181,643	556,127	737,770	△ 3,970,426	4,708,196	

自主事業費 収入	0	0	0	251,080	△ 251,080	
自主事業費 支出	1,600,000	0	1,600,000	625,586	974,414	
自主事業 収支	△ 1,600,000	0	△ 1,600,000	△ 374,506	△ 1,061,170	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市へ
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	8,611	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和元年度「横浜市清水ヶ丘地域ケアプラザ」
 収支予算書及び報告書(一般会計)＜包括・介護予防・生活支援＞

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,076,550	0	23,076,550	23,076,550	0	指定管理料
指定管理料【介護予防】	152,400	0	152,400	152,400	0	指定管理料
指定管理料【生活支援】	5,792,000	0	5,792,000	5,792,000	0	指定管理料
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】	0	0	0	0	0	なし
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	0	0	0	0	0	なし
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	0	0	0	0	0	なし
雑入	0	0	0	170,000	△ 170,000	
印刷代	0	0	0	0	0	なし
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	なし
その他	0	0	0	170,000	△ 170,000	実習生受入
その他	0	0	0	0	0	なし
収入合計	29,020,950	0	29,020,950	29,190,950	△ 170,000	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	30,455,626	0	30,455,626	27,060,010	3,395,616	
本俸	14,508,922	0	14,508,922	14,972,900	△ 463,978	本俸
社会保険料	4,163,844	0	4,163,844	3,700,772	463,072	社会保険料
手当計	9,130,322	0	9,130,322	7,859,189	1,271,133	手当計
健康診断費	41,485	0	41,485	34,063	7,422	健康診断費
勤労者福祉共済掛金	28,134	0	28,134	26,254	1,880	勤労者福祉共済掛金
退職給付引当金繰入額	584,063	0	584,063	461,683	122,380	退職給付引当金繰入額
その他	1,998,856	0	1,998,856	5,149	1,993,707	その他
事務費	1,303,000	0	1,303,000	1,639,425	△ 336,425	
旅費	50,000	0	50,000	31,829	18,171	旅費
消耗品費	200,000	0	200,000	76,085	123,915	事務消耗品
会議備い費	10,000	0	10,000	0	10,000	なし
印刷製本費	150,000	0	150,000	125,074	24,926	トナー代等
通信費	450,000	0	450,000	341,805	108,195	切手代、荷物送付代等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	なし
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0	0	0	0	0	なし
その他	0	0	0	0	0	なし
備品購入費	0	0	0	20,053	△ 20,053	電動自転車バッテリー等
図書購入費	0	0	0	0	0	なし
施設賠償責任保険	17,520	0	17,520	22,583	△ 5,063	賠償責任保険、業務災害保険
職員等研修費	70,053	0	70,053	26,251	43,802	職員等研修費
振込手数料	19,549	0	19,549	26,406	△ 6,857	振込手数料
リース料	335,878	0	335,878	0	335,878	リース料
手数料	0	0	0	0	0	なし
地域協力費	0	0	0	0	0	なし
その他	0	0	0	969,339	△ 969,339	システム保守等
事業費	1,939,400	0	1,939,400	886,006	1,053,394	
協力医	630,000	0	630,000	525,000	105,000	協力医謝金
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	845,000	0	845,000	87,877	757,123	自主事業費
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	152,400	0	152,400	152,280	120	自主事業費
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	312,000	0	312,000	120,849	191,151	自主事業費
その他	0	0	0	0	0	なし
管理費	1,130,000	0	1,130,000	970,746	159,254	
光熱水費	690,000	0	690,000	518,753	171,247	光熱水費
清掃費	250,000	0	250,000	253,976	△ 3,976	清掃費
機械警備費	8,000	0	8,000	12,347	△ 4,347	機械警備費
設備保全費	133,000	0	133,000	127,238	5,762	
空調衛生設備保守	90,000	0	90,000	85,387	4,613	空調衛生設備保守
消防設備保守	20,000	0	20,000	16,481	3,519	消防設備保守
電気設備保守	8,000	0	8,000	10,672	△ 2,672	電気設備保守
害虫駆除清掃保守	5,000	0	5,000	3,884	1,116	害虫駆除清掃保守
駐車場設備保全費	5,000	0	5,000	1,280	3,720	駐車場設備保全費
その他保全費	5,000	0	5,000	9,534	△ 4,534	遠赤外線暖房機定期点検等
共益費	0	0	0	0	0	なし
その他	49,000	0	49,000	58,432	△ 9,432	建物裏斜面緑地整備等
修繕費	126,000	0	126,000	126,000	0	修繕費
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0	0	0	0	0	なし
消費税	0	0	0	0	0	なし
印紙税	0	0	0	0	0	なし
その他	0	0	0	0	0	なし
その他	0	0	0	1,837,084	△ 1,837,084	人件費・協力医謝金戻入分
支出合計	34,828,026	0	34,828,026	32,519,271	2,308,755	
差引	△ 5,807,076	0	△ 5,807,076	△ 3,328,321	△ 2,478,755	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	1,309,400	0	1,309,400	361,006	948,394
自主事業 収支	△ 1,309,400	0	△ 1,309,400	△ 361,006	△ 948,394

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和元年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 清水ヶ丘地域ケアプラザ

平成31年4月1日~令和2年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	6,555	5,490	1,065	6,555	6,372	183	23,806	21,287	2,519	71,858	72,276	-418	6,438	6,957	-519	4,521	3,232	1,289
	その他	0	0	0	0	0	0	634	651	-17	15,380	16,812	-1,432	1,185	1,308	-123	1,229	497	732
	事業・負担金収入			0			0			0	8,848	10,121	-1,273	793	917	-124	598	421	177
	認定調査料			0			0	634	489	145			0			0			0
	食費収入			0			0			0	6,332	6,568	-236	392	391	1	631	76	555
	要人研修生謝金			0			0			0	200	123	77						0
				0			0			0			0						0
	その他			0			0		162	-162			0			0			0
	収入合計(A)	6,555	5,490	1,065	6,555	6,372	183	24,440	21,938	2,502	87,238	89,088	-1,850	7,623	8,265	-642	5,750	3,729	2,021
支出	人件費			0	4,392	3,680	712	17,652	17,614	38	64,438	69,208	-4,770	3,943	3,542	401			0
	事務費			0	94	262	-168	1,608	1,474	134	5,506	6,580	-1,074	736	898	-162			0
	事業費			0	0	0	0		23	-23	15,979	13,853	2,126	801	820	-19			0
	管理費			0	0		0			0	1,581	1,725	-144			0			0
	その他			0	7,240	7,243	-3	0	0	0	0	14	-14	0	7	-7	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	7,240	7,243	-3			0			0			0			0
				0			0			0			0			0			0
	その他			0			0			0		14	-14		7	-7			0
	支出合計(B)	0	0	0	11,726	11,185	541	19,260	19,111	149	87,504	91,380	-3,876	5,480	5,267	213	0	0	0
	収支(A)-(B)	6,555	5,490	1,065	-5,171	-4,813	-358	5,180	2,827	2,353	-286	-2,282	2,028	2,143	2,998	-855	5,750	3,729	2,021

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。